



平成 25 年 10 月 8 日

各 位

会社名 株式会社トーヨーアサノ
代表者名 取締役社長 植松 眞
(コード番号 5271 東証第 2 部)
問合せ先 取締役副社長 植松 泰右
(TEL. 055-967-3535)

業績予想の修正等に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 4 月 16 日付けで公表した平成 26 年 2 月期（平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日）の第 2 四半期累計期間業績予想と実績値との差異および通期の業績予想の修正を、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正等について

(1) 平成 26 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日）

業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	6,200	135	65	30	2 50
実 績 値 (B)	6,476	364	312	163	13 66
増減額 (B - A)	276	229	247	133	—
増減率 (%)	4.4	169.9	380.1	446.1	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 25 年 2 月期第 2 四半期)	6,951	199	146	83	6 97

(2) 平成 26 年 2 月期通期（平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日）業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	12,400	260	120	60	5 00
今回修正予想 (B)	12,500	470	340	180	15 01
増減額 (B - A)	100	210	220	120	—
増減率 (%)	0.8	80.8	183.3	200.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	12,861	230	134	69	5 76

2. 個別業績予想数値の修正等について

(1) 平成 26 年 2 月期第 2 四半期累計期間（平成 25 年 3 月 1 日～平成 25 年 8 月 31 日）

業績予想と実績値との差異

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,450	120	70	35	2 92
実績値 (B)	5,764	345	316	169	14 14
増減額 (B - A)	314	225	246	134	—
増減率 (%)	5.8	188.3	352.2	384.4	—
(ご参考)前年同期実績 (平成 25 年 2 月期第 2 四半期)	5,877	163	133	79	6 64

(2) 平成 26 年 2 月期通期（平成 25 年 3 月 1 日～平成 26 年 2 月 28 日）業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,000	230	130	65	5 42
今回修正予想 (B)	11,200	445	355	195	16 26
増減額 (B - A)	200	215	225	130	—
増減率 (%)	1.8	93.5	173.1	200.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 2 月期)	11,030	194	140	81	6 78

3. 修正等の理由

(1) 第 2 四半期

(連結)

売上高につきましては、コンクリート二次製品事業および工事事業が予定より進捗したことにより当初予想を若干上回りました。

損益面につきましては、コンクリート二次製品事業および工事事業において収益性を重視した選別受注に注力した結果、営業利益・経常利益および四半期純利益が増加しました。

(個別)

連結と同様の理由であります。

(2) 通期

(連結)

売上高につきましては、下期以降、コンクリート二次製品事業、コンクリートセグメント事業ともに厳しい販売状況が予想されるため、前回発表数値とほぼ同額を見込んでおります。

損益面につきましては、売上高の項目で触れましたとおり、厳しい販売状況を見込んでおりますが、第 2 四半期までの進捗を考慮し、営業利益・経常利益および当期純利益は増加を見込んでおります。

(個別)

連結と同様の理由であります。

以 上